



思いに真っ直ぐ! 挑戦の中から地域活性

キッチンZEN 代表
まえだ なおや
前田 直也さん



店舗は海の前で
元海女小屋が
あった場所

1986年、千葉県のお生まれ。
中学の頃より料理人になりたい…との思いがあり、高校の卒業資格と調理師免許がとれる埼玉の学校に2時間かけて通学。卒業後は東京の中華料理店に勤めますが、四季折々の旬な食材を扱い、盛り付けにも拘る和食の道に転身。修行先の山梨では、山のものだけでなく海のものも素材にした料理をしたい…との思いが膨らみ、伊豆へとたどり着きます。2軒目に勤めた老舗旅館では、24歳の若さで料理長に就任。誰よりも早く出勤し、誰よりも遅くまで働き、給料のほとんどを包丁に費やした事もあったと当時を振り返ります。引き合いもあり、メジャーな人々が通うようなオーストラリアの創作料理店にも2年間勤務。様々な経験を積み、再び伊豆に戻ります。

ある日、ドラマで見かけたかき氷の世界に心をつかまれ、すぐにその有名店に足を運び、教を請うと、これなら自分でも出来る!と2017年にかき氷専門店を熱川で開業。半年間の営業ではありましたが店は大盛況。確かな手応えをつかみます。

2019年7月に現在地にオープン。かき氷だけでなく、今までの経験を十分

に生かした旬の食材を使った料理なども一緒に提供しています。(かき氷のみを提供するシーズンもあります)
2021年に結婚された綾子さんは美容師さん。ブライダルヘアメイクなども手掛けていて、ZENの隣に「ヒュッテ」という美容院を今年4月にオープン。口コミで広がりを見せています。



大人気のかき氷

また、この夏にオープンさせたいと動いているのは「民泊」。地元にある古い建物を再生し、今後の活用を図るため、忙しい日々を送っています。
今後まだまだやりたい事があるという前田さん。やりたい事が見つかったら、全力でエネルギーを投入し、前に進もうとする力は、地域にとっても貴重なエネルギーになっています。

プライベート空間を大切にしている美容院「ヒュッテ」



キッチンZEN
プライベート美容院ヒュッテ

〒413-0411
静岡県賀茂郡東伊豆町稲取3-13
TEL.0557-55-9171(ZEN)
TEL.0557-52-4112(ヒュッテ)

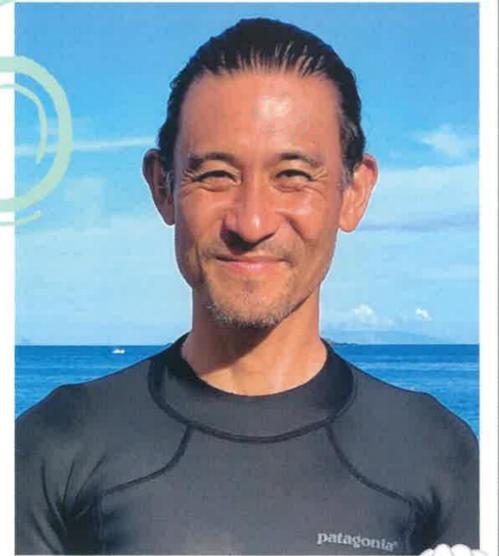
Please follow me!



Instagram

未来の海を守る! 大自然の中での環境教育

エコサーファー 代表
ほり なおや
堀 直也さん



1977年、神奈川県横須賀市の生まれ。
海が近かった事もあり、幼少期から海と過ごすことが当たり前でカニやタコを捕って遊んでいたと話す。東海大学海洋学部に進学し、大学1年の時からサーフィンと親しむように。
卒業後は、サラリーマンをしながら週末に湘南でサーフィンをする日々を送る中、海の漂着ゴミが目が止まり、出勤前に一人で海岸清掃する日々が続く。そして、サーフィンの本場であるアメリカで「海を守るサーファーの姿」をこの目で見たいと、25歳の時に脱サラをし、バックパッカーでカリフォルニアとハ

ワイへ渡る。帰国後、2001年にエコサーファーとしての活動をスタート。同じくサーファーであった奥様と2009年に結婚し、2011年に自然豊かな南伊豆町へ家族で移住。海だけでなく山や川も活動範囲としたことから、林業にも9ヶ月間携わって、山のことも学んだ。2019年には、キャンピングカーに乗って、家族5人で7日間をかけて日本一周も、改めて日本が素晴らしい国であると再認識。
南伊豆町の大自然を活用した磯観察、シュノーケリング、サーフィン等々のガイドを子ども達に実施していく中、最近では、保護者の方の世代も自然の中で遊んだ経験がない事などから、親子で参加できる体験に特に力を入れている。夢を伺うと「とにかく南伊豆・下田の海が好きで、この素晴らしさを一人でも多くの人に知って欲しいと思っています。自然体験を通じて、自然の素晴らしさを五感で体感して自然に恋をしてしまうと、この海や山を守っていかうという気持ちになってくるんです」。



給食時の食器の拭き取りの様子

また、南伊豆町の小・中学校ではPTA会長や評議員を務め、「給食後の食器に残っている油を拭き取ることが海を守ることに繋がる」と、地域の教育機関にも定期的に足を運び、積極的にボランティア活動も行う。南伊豆町以外の教育機関からもぜひ声をかけていただき、小・中学生が日々の給食時に海を守ることに繋がる、食器の油の拭き取りについて伝えたい」と熱く語る。

南伊豆町の小学生と一緒に「磯観察」



エコサーファー
/ 環境教育ツアー

TEL.080-2642-0708
MAIL.info@eco-surf.com

Please follow me!



ホームページ